

「紫波町空き校舎等の活用にかかる個別実施方針策定に向けたサウンディング型市場調査」 結果概要

今後生じる空き校舎及びその敷地（以下、「空き校舎等」という。）の持続的な活用を図るため、民間事業者から空き校舎等の利活用に関する具体的なアイデアの提案を求め、空き校舎等の個別の実施方針の作成や条件整理に役立てることを目的にサウンディング型市場調査を実施しています。

本調査について令和4年度の実施結果を取りまとめましたので、その概要を公表します。

1. 実施概要

(1) 対象施設

旧水分小学校、旧片寄小学校、旧星山小学校、旧赤沢小学校、旧彦部小学校、
旧佐比内小学校

(2) 実施期間

令和3年3月から随時受付（事前予約制）

2. 対話概要

(1) 対話者数

4者

(2) 提案事業の内容

- ・エコ賃貸集合住宅事業
- ・廃校等の不動産活用にかかる人材育成、新規事業構築支援の拠点
- ・断熱改修に必要な部材の企画開発、共同購入拠点
- ・町の特産品を利用した商品の製造販売とそれらを通じた就労支援事業

3. 今後の予定

民間事業者の皆様からいただいたご意見を参考に、また、必要に応じ継続的な協議を行い、空き校舎等の個別の実施方針の策定や今後の事業展開に向けた検討を行います。